

重要文化的景観

「緒方川と緒方盆地の農村景観」

整備計画



令和7年（2025）3月

豊後大野市

表紙写真説明

<p>軸丸地区の棚田</p>	<p>緒方上井路と灌漑用水車</p>
<p>小松明火祭りで使用する 松明の準備をする地区の人々</p>	<p>後藤絹さん人形 米俵を載せたりヤカーを 牛に曳かせている様子</p>

重要文化的景観

「緒方川と緒方盆地の農村景観」

整備計画

例 言

- 本書は、重要文化的景観「緒方川と緒方盆地の農村景観」の整備に関する計画を取りまとめたものである。
- 本書の作成は、令和4年度から令和5年度にかけて、国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金（文化的景観保護推進事業）及び大分県文化財保存事業費補助金を活用して実施した。
- 本計画内で使用している写真、図等について、出典の明記がないものについては、すべて豊後大野市が所有するものである。
- 本計画の策定は豊後大野市教育委員会社会教育課が行い、その一部は、合同会社まちづくり事務所まちもりに委託した。

重要文化的景観「緒方川と緒方盆地の農村景観」 エンブレム



このエンブレムは、工藤 ^{みのる} 穰くん（製作当時：緒方中学校3年生）が作成したデザインを元に作りました。

本景観の特徴でもある約9万年の時をかけて形づくられた原尻の滝と、盆地底に広がる平地に、緒方川から引水し開削した井路（水路）によって開かれた水田で実る稲穂を描きました。

目 次

第1章 整備計画の背景と目的等	1
第1節 計画策定の背景	1
第2節 計画策定の目的等	2
1 計画策定の目的	2
2 計画の対象範囲と期間	2
3 上位計画・関連計画	3
4 検討体制とプロセス	4
第2章 重要文化的景観「緒方川と緒方盆地の農村景観」の特徴と価値	6
第1節 重要文化的景観「緒方川と緒方盆地の農村景観」の特徴	6
1 緒方盆地の景観の特徴	6
2 軸丸棚田の景観の特徴	8
3 井路と暮らしの風景	8
4 今も継承される民俗芸能や行事	9
第2節 重要文化的景観「緒方川と緒方盆地の農村景観」の本質的価値	10
第3節 重要な構成要素(概要)	11
1 景観を形づくる井路群と三段階の開発	11
2 重要な構成要素一覧及び位置図	13
第3章 重要文化的景観「緒方川と緒方盆地の農村景観」の現状	16
第1節 定量的データ(人口、生業)に基づく現状	16
1 人口動態	16
2 生業としての農業	18
第2節 アンケート、ワークショップから見える現状と方策	20
1 地域住民アンケート	20
2 児童生徒へのアンケート	21
3 重要な構成要素アンケート	21
4 ワークショップ～重要文化的景観「緒方川と緒方盆地の農村景観」の活用を考える～	22
第3節 生活・生業から派生した地域行事の現状	23
1 地区ごとに行われていた年中行事	23
2 緒方三社川越し祭り	26
3 生活・生業の様子を伝える「絹さん人形」	27
第4章 保存・活用に関する整備に向けた課題	28
1 保存に関する整備に向けた課題	28
2 活用に関する整備に向けた課題	29

第5章 整備方針	31
1 整備テーマ	31
2 地域住民及び来訪者に向けた計画にするための目標	32
3 整備を実施する際の考え方	32
第6章 整備計画	34
第1節 選定範囲全体の整備計画	34
1 保存に関わる整備計画	34
2 活用に関わる整備計画	37
第2節 重点エリアの選定	
～重点エリアの整備を核とし選定範囲全体へ整備効果を波及～	42
第3節 重点エリア別整備計画	45
1 原尻の滝周辺エリア	45
2 緒方市街地周辺エリア	50
3 軸丸棚田エリア	56
4 上年野・牧原・辻エリア	61
5 井上・野尻エリア	65
第4節 事業実施計画	69
1 保存に関わる事業実施計画	69
2 活用に関わる事業実施計画	70
3 重点エリア別パイロットプロジェクト実施計画	71
第7章 推進体制	72
資料編	74
1 月刊文化財(713号)令和5年2月発行「新選定の文化財－文化的景観－」	74
2 地域住民アンケート結果まとめ	77
3 児童生徒へのアンケート結果まとめ	84
4 重要な構成要素アンケート結果まとめ	86
5 ワークショップ実施概要	89